



卒業生進路講演会(1・2年生対象)

令和3年3月16日(火) 3・4限実施

今年度の卒業生から1・2年生に向けて進路決定の際の体験談をお話いただきました



先輩方の体験談は先生方と同じくらい説得力がありました！

7人目の先輩	内田 愛美	法政大学 経営学部 経営戦略学科	分からないところは聞きに行く 小論文のための知識を得る インターネット以外にも本を読む	<u>努力をしたら結果はついてくるので、あきらめずに何事も頑張りたいたい。</u>
8人目の先輩	横山 月菜	駿河国立看護専門学校 看護学科	どんな疑問がきこも答えられるように知識を編む。 大学と見に行く。	<u>授業を一つ一つ大切にしながら、自分の好きなことをしたい。</u>

	名前	進路先	話のポイント	感想コメント
1人目の先輩	百福 彩夏	株式会社 オセチ	自分の好きなこと、興味のあることを見つける。	自分の好きなことを生かして進路決定をしていくことが大切だと思った。
2人目の先輩	川田 千景	駒澤大学 文学部 国文科	ぐい返し勉強法。 英語→音読を何回も	私が受験するであろう教科の勉強方法を思い出せたのでうれしかった。
3人目の先輩	石橋 敏洋	昭和大学 薬学部 薬学科	苦手科目を毎日 朝型の勉強と意識	<u>苦手な教科をなくすことよりも大切だ</u> と感じた。

講演者は四年制大学の一般入試・推薦入試合格者をはじめ、看護系専門学校や就職者など幅広く、在校生にとっても自分の進路実現に向けてモチベーションの上がる良い機会となりました。



全体を通して、参考になった点、感想などをまとめてみよう。

- 1つの教科の勉強法をたてて毎日続けることにしよう。
特に、受験までの期間のことも考えて、小論文の対策や、面接での大切ポイントなどを、1人1人、分りやすいように、メモして残しておく。
- 受験勉強を早く始めることが大切だと感じた。
早く勉強すれば、実力が上がって自信につながる。
自分にもがんばりようがある。